

令和2年度 第1回入間市空き家等対策協議会（書面開催）会議結果

1 議事

(1) 令和2年度入間市空き家等対策事業計画（案）について

◦議決結果

承認	非承認	計
11名	0名	11名

(議決における出席委員には、議長を含まない)

◦意見等

No.	意見等	回答
1	空き家バンクは、所有者にとってのメリットが分かりにくいのではないのでしょうか。	空き家バンクを利用するメリットとして、広告費、仲介手数料の一部が無料となるため、比較的費用がかからないことが挙げられます。 市ホームページにおいて、利用登録が無料であることを掲載しておりますが、よりメリットが伝わるよう、広報方法等を検討していきます。
2	空き家バンクの運用実績はどのような状況でしょうか。	入間市空き家バンクの運用実績としては、通算登録件数が3件、通算成約件数が1件となっています。 また、現在（R2.7.20時点）の登録件数は0件となっています。
3	空き家バンク以外の空き家の活用の検討では、どのような施策を行う予定、又は行われているのでしょうか。	先日、埼玉県より空き家の福祉利用の支援策を検討する旨の連絡があったため、今後、そうした事業を展開する可能性はあります。 現時点においては、空き家の利活用を促進する制度、施策等は空き家バンクのみとなっています。
4	市報の記事は、詳細を読む気を起こしにくいと感じます。所有者の重い腰を上げてもらうには、義務・負担以上のメリットを訴える必要があると考えます。	当記事は、空き家を管理することが所有者の義務であることを伝えることを目的としています。 空き家を適正に管理することで生じるメリットより、管理しないことによるデメリットを訴える必要があると考えため、原案どおりとさせていただきます。
5	「おしかけ」というネーミングに抵抗を感じます。県の事業であるので、仕方がないとは思いますが。	直接訪問して講座を行う意味から「おしかけ」というネーミングとなっているとのことです。

(2) 第3期特定空家等の認定について

◦議決結果

承認	非承認	計
11名	0名	11名

◦意見等

No.	意見等	回答
1	コロナ禍の影響で、都心から郊外へと住まいの意識の変化が指摘される今、都市と自然のバランスがとれた入間市には、人口減の悪循環を阻止する好機かもしれません。今回の5件の空き家の所有者にもその意識を持ってもらえればなと思います。	入間市では、人口減少に歯止めをかけるべく、「入間市・まち・ひと・しごと創成総合戦略」を策定して取り組んでいます。 今回の5件に限らず、空き家所有者に対して積極的に働きかけを行い、その意識の改善、ひいては空き家の解消に繋がるよう努めていきます。

2 その他

(1) 次回協議会の日程について

資料のとおり、次回の会議については、11月13日（金）を予定しておりますが、新型コロナウイルスの影響等により、書面開催、または中止・延期となる場合がございます。

詳細が決定次第、ご案内いたします。

議事の内容を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和2年8月7日

議長 の 署名

田中 龍夫
